

デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社 前田善宏氏がiUの教授に就任 2025年度からプロジェクトを推進

iU（東京都墨田区、学長 中村伊知哉、<http://www.i-u.ac.jp>）は、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社（<https://www.deloitte.com/jp/dtfa>）前田善宏氏が2025年度から正教授に就任することを決定しました。

iUは「プロジェクト教授」と称する非常勤の正教授ポジションを創設します。学生や客員教員・研究員が参加するゼミを開設することを通じて産学連携プロジェクトを率います。2025年度までに総勢10名程度のプロジェクト教授を採用する計画です。

前田善宏氏はその1名です（面白法人カヤックCEOの柳澤大輔氏、起業家・国際社会文化学者のカンハンナ氏、博報堂の堂上研氏、俳優・研究者のいとうまい子氏、事業創生家の山中哲男氏の就任も決定しています）。

■ 前田善宏氏 プロフィール



外資系コンサルティング会社、財務アドバイザー会社を経て現在のデロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社に入社。電力、運輸、製造業をはじめとして多業種において、戦略、財務、M&A・再編等のアドバイザー業務に従事。M&A・再編においては、事業性調査、事業デューデリジェンス、オペレーショナルデューデリジェンス、持株会社化、PMI(企業統合・分割支援)を中心に、幅広く業務に従事。

2024年6月よりデロイト トーマツ ファイナンシャル アドバイザー合同会社 代表執行役に就任。スタートアップの成長支援等にフォーカスしたデロイト トーマツ ベンチャーサポート株式会社の代表取締役も2024年7月まで兼務していた。

■ 担当プロジェクト「未来実装学」

来るべき将来・未来を予測するのではなく、自らのプロジェクトで「創る」ことにフォーカスした「未来実装」を進める。

1. 宇宙

超小型宇宙衛星を設計・開発し、宇宙へ打ち上げるとともに、衛星を運用することにより、宇宙領域のビジネスの可能性を探るプロジェクトの実施

2. 量子

量子コンピュータの「実機」を用いて量子技術力を磨き、世界で勝つ量子ビジネスを生み出すための社会実装、PoC等のプロジェクトの実施

3. スタートアップ

「地方創生」「社会課題」を解決するためのテクノロジー等を有するスタートアップを発掘・成長・育成支援をするプロジェクトの実施

■ 前田善宏氏のコメント

ジュール・ウェルヌは言いました

「人間が想像できることは、人間が必ず実現できる」

みなさんは、どんな未来を想像していますか？

そんな未来を実現できるテクノロジーやスタートアップが勢いよく世の中にチャレンジしています。

これまでにないテクノロジーやスタートアップと共に、想像した未来を現実のものとし、社会をよりよく変える未来を今に実装していく「未来実装学」。

教科書が役に立つかはわかりません。

これまでの経験が役に立つかもわかりません。

先生がいるかもわかりません。

まだ誰も見ぬ未来をこの手にしようとするのですから。

■ iU 中村伊知哉学長のコメント



「未来実装学」

そう、iUは未来を空想して、企画して、実装したいのです。衛星を打ち上げて宇宙ビジネスを創る。量子コンピュータを実際に使ってビジネスを産む。地方創生・社会課題のテクノロジーを育成する。手触り感のある未来。現実にあきたらない諸君、この門を叩け！

■ デロイト トーマツ グループ

デロイト トーマツ グループ (<https://www2.deloitte.com/jp/ja.html>) は、日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループであり、国内約 30 都市に約 2 万人のプロフェッショナルが“Making an impact that matters”をパーパスとして標榜し、クライアント・社会・メンバーのため最も価値あることをもたらすために日々挑戦を続けています。監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しており、量子産業の創出拡大に向けた取り組みや、宇宙産業の振興、スタートアップの成長支援をはじめとしたさまざまな分野で多様なプロフェッショナルが連携したサービスの提供と共に、自治体や大学を含めた多業種連携をするなど実績を有しています。

<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ……。プロジェクト授業、4ヶ月インターン、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。 起業数42、起業増加率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー：行動偏差値がトップ級。 結果、就職率97.5%。

連携企業800社、客員教員1000人。学生より教授のほうが多い、プロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして、地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等86プロジェクトが走っている。

2025年度には、eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う「eスポーツコース」も設ける。

入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。

理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、おもしろい？ それ、あたらしい？

■学長



京都大学特任教授、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。

内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。

著書に『新版 超ヒマ社会をつくる—アフターコロナはネコの時代—』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川EPUB選書）など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

■所在地

・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13

・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎
右：サテライトオフィス

・学生数：698名 ・専任教員数：27名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■ 学びの特色

「ビジネス」「ICT」「グローバルコミュニケーション」この3つが学びの柱

① 論理的思考で世の中に変革を起こす【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習

さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

② 情報通信技術の可能性を知る【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける

プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

③ 国境を越えて世界中の人と協働する【グローバルコミュニケーション】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、全員が在学中に起業にチャレンジ。希望者には事業化まで伴走するプログラムや資金提供、大学の所在地を使った登記などをサポート
- ・オンラインを活用した授業サポート：自ら積極的に学ぶための環境を用意

■ 育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : info@i-u.ac.jp